

中庭の新しいシンボル！

巨大巣箱

中庭の巣箱が立て替えられました。まず、その大きさにおどろかされ、次に大工さんのこだわりの技に感心させられます。

中庭に新たな
シンボル誕生！

約三十年前に建てられ老きゆく化が進んだ巣箱を、地域の木材屋さんが作り直してくださいました。新しいシンボルのおひろめ会で、児童代表が感謝の言葉を述べました。



5/24 感謝の会

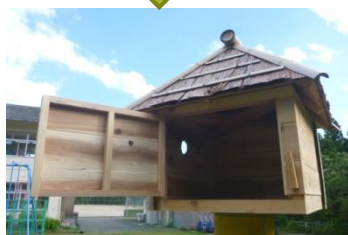
その大きさとどうなかさ！

ふつうサイズの巣箱は、一辺が十五センチメートル程度の立方体ですが、新しい巣箱は、一辺が百センチメートルと巨大で、体積は約二七〇倍にもなります。

また、屋根や外側のかべには、秋田杉の皮が張りめぐらされています。大工さんのこだわりの技に、「まるで高級旅館のような造りと、校長先生は感心された様子でした。」



270倍



なんということでしょう…
中の広さにおどろきます！

ぼくらの願い

この巨大な巣箱に、セグロセキレイやヒヨドリなどの鳥たちがやって来てくれるかもしれません。そして、「広々と使えるね」とか「木の香りがすてきだね」とか、言ってくれそうです。この巣箱から鳥たちのさえずりが聞こえる中庭を、笠野の森を、次の代へその次の代へと残していきたいです。

セグロセキレイ



(担当) まじ

出典：野鳥情報.com
<http://ord.yahoo.co.jp>